

救急医学講座 (救命救急センターを含む)

著 書

- 1 有吉孝一：今日の治療指針 94-96, 2008.
- 2 有吉孝一：プライマリケア救急 小児編 124-128, 2008.
- 3 有吉孝一：小児救急の素朴な疑問に答えます 65-68, 2008.
- 4 有吉孝一：救急外来まさかの症例53 21-23, 2008.
- 5 有吉孝一：救急外来まさかの症例53 75-78, 2008.
- 6 有吉孝一：救急外来まさかの症例53 163-166, 2008.
- 7 有吉孝一：小児科臨床ピクシス 1 小児救急医療 170-173, 2008.
- 8 有吉孝一：小児科臨床ピクシス 1 小児救急医療 166-167, 2008.
- 9 *箱崎幸也, 中村勝美, 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会 編：必携 NBC テロ対処ハンドブック 除染 109-117, 診断と治療社, 東京 2008.
- 10 本村友一：ER マガジン エマルゴトレインシステム 245-248, CBR, 2008.
- 11 本村友一：救急医学 減圧症 318-319, へるす出版, 2008.
- 12 本村友一：救急・集中医学 脳炎・髄膜炎 363-369, 総合医学社, 2008.
- 13 *村田厚夫, 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会 編：必携 NBC テロ対処ハンドブック現代は情報収集が必須である 346-346, 診断と治療社, 東京 2008.
- 14 *村田厚夫, 奥村 徹, 阿南英明：必携 NBC テロ対処ハンドブックショッピングモールでの化学剤散布例 323-330, 診断と治療社, 東京 2008.
- 15 奥村 徹：救急・集中治療ガイドライン 最新の診療指針 胃洗浄（急性中毒における）の指針 287-288, 総合医学社, 東京 2008.
- 16 奥村 徹：今日の治療指針 塩素ガス中毒 127-127, 医学書院, 東京 2008.
- 17 奥村 徹：日本中毒学会 編：急性中毒標準診療ガイド トキシドルーム 9-14, じほう, 東京 2008.
- 18 奥村 徹：日本中毒学会 編：急性中毒標準診療ガイド 消化管除染 胃洗浄 簡潔版 17-20, じほう, 東京 2008.
- 19 奥村 徹：日本中毒学会 編：急性中毒標準診療ガイド 消化管除染 胃洗浄 解説版 21-25, じほう, 東京 2008.
- 20 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会 編：必携 NBC テロ対処ハンドブック 個人防護装備 (PPE) 106-109, 診断と治療社, 東京 2008.
- 21 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会 編：必携 NBC テロ対処ハンドブック 難者用の呼吸防護 107-107, 診断と治療社, 東京 2008.
- 22 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会 編：必携 NBC テロ対処ハンドブック 圧縮空気 108-108, 診断と治療社, 東京 2008.
- 23 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会 編：必携 NBC テロ対処ハンドブック PAPR 109-109, 診断と治療社, 東京 2008.
- 24 奥村 徹：CBRNE テロ対処研究会 編：必携 NBC テロ対処ハンドブック 風乾除染 110-110,

診断と治療社. 東京 2008.

- 25 奥村 徹：CBRNEテロ対処研究会 編：必携NBCテロ対処ハンドブック 除染テント 111-111, 診断と治療社. 東京 2008.
- 26 奥村 徹：CBRNEテロ対処研究会 編：必携NBCテロ対処ハンドブック 神経剤曝露時の呼吸管理と拮抗薬投与 172-172, 診断と治療社. 東京 2008.
- 27 奥村 徹 (分担訳)：監訳・岩田健太郎：抗菌薬マスター戦略—非問題解決型アプローチ, メディカルサイエンスインターナショナル. 東京 2008.
- 28 奥村 徹：日本臨床高気圧酸素・潜水医学会 監修. 高気圧酸素治療装置操作技師認定委員会 編：臨床工学技士のための高気圧酸素治療入門 難治性創傷 76-83, へるす出版. 東京 2008.
- 29 奥村 徹, 児島邦明, 藤澤 稔, 町 淳二 編：外科Decision Makingの進め方 心停止 16-18, 羊土社. 東京 2008.
- 30 奥村 徹, 児島邦明, 藤澤 稔, 町 淳二 編：外科Decision Makingの進め方 ショック 19-21, 羊土社. 東京 2008.
- 31 奥村 徹, 児島邦明, 藤澤 稔, 町 淳二 編：外科Decision Makingの進め方 多発外傷 57-60, 羊土社. 東京 2008.
- 32 奥村 徹, 児島邦明, 藤澤 稔, 町 淳二 編：外科Decision Makingの進め方 重症熱傷 61-64, 羊土社. 東京 2008.
- 33 奥村 徹, 村田厚夫：CBRNEテロ対処研究会 編：必携NBCテロ対処ハンドブック NBCテロ対策のためのチェックリスト 340-345, 診断と治療社. 東京 2008.
- 34 奥村 徹, 瀧 健治：救急医療改革 国立大学病院の現状とあり方 299-309, 東京法令出版. 東京 2008.
- 35 奥村 徹, 富野康日己, 望月正隆 編：疾患と薬物治療 アナフィラキシーショック 412-413, 医歯薬出版. 東京 2008.
- 36 瀧 健治：日本救急医学会認定医認定委員会 編：救急診療指針 輸液・輸血療法, へるす出版. 東京 2008.
- 37 瀧 健治：日本救急医学会認定医認定委員会 編：救急診療指針 M. 全身麻酔 520-523, へるす出版. 東京 2008.
- 38 瀧 健治：山口 徹, 北原光夫, 福井次矢 編：有機リン・カーバメイト中毒 108-109, 医学書院. 東京 2007.

原著論文

- 1 *波多野弥生, 奥村 徹, 池内尚司, 飯塚富士子, 飯田 薫, 平野順子, 渡辺晶子, 財津佳子, 大久清香, 木元衣美, 荒木浩之, 糸井知美, 野村奈央, 黒木由美子, 遠藤容子, 大橋教良, 吉岡敏治：家庭用化学製品の急性中毒に関するトリアージアルゴリズム作成の試み. 中毒研究 21: 1, 85-92. 2008.
- 2 *岩村高志, 平原健司, 本村友一, 奥村 徹, 中島厚士, 有吉孝一, 瀧 健治：蒸散冷却法を用いて低体温療法を導入した院外心肺停止5症例. 日本救急医学会雑誌 19: 11, 1040-1046. 2008.
- 3 *黒澤寛史, 有吉孝一他：乳幼児突然死における剖検の有用性の検討. 日本救急医学会雑誌 19: 12, 1085-1094. 2008.
- 4 *松石邦隆, 有吉孝一他：救命救急センターにおける自殺企図・自傷症例の検討. 神戸市立病院紀要

45：1，9-16，2008.

- 5 *南 丈也, 柳井真知, 有吉孝一他：六甲山系ヘリ救助・救急事案の検討. 日本航空医療学会雑誌 9：3，49-53. 2008.

総 説

- 1 有吉孝一：【救急外来で遭遇する小児の救急】外傷. 月刊レジデント 1：5，88-91，医学出版. 2008.
- 2 有吉孝一：ボタン電池誤飲 こんなときどうするの救急外来対処法. 治療 90：10，2659-2662. 2008.
- 3 有吉孝一：中毒 小児救急Q&A. 救急・集中治療 20：11・12，1663-1668. 2008.
- 4 人見知洋, 奥村 徹, 瀧 健治：【救急外来で遭遇する小児の救急】アレルギー・呼吸器疾患. 月刊レジデント 1：5，37-43. 2008.
- 5 *岩村高志, 平原健司, 本村友一, 奥村 徹, 中島厚士, 有吉孝一, 瀧 健治：蒸散冷却法を用いて低体温療法を導入した院外心肺停止5症例. 日救急医学会誌 19，1040-1046. 2008.
- 6 奥村 徹：一酸化炭素中毒. Medical Practice 臨時増刊号 25，874-877. 2008.
- 7 奥村 徹：Editorial 災害医療に役立つ医療人になるために. ER マガジン 5：2，218-218. 2008.
- 8 奥村 徹：NBC 災害・テロ対策研修. ER マガジン 5：2，249-252. 2008.
- 9 奥村 徹：GHSI と GHSAG. 中毒研究 21：2，200-200. 2008.
- 10 奥村 徹：地震における災害医療と内科医—来るべき地震に備える— 地域災害医療センターに求められるもの. 日内会誌 97，2538-2541. 2008.
- 11 奥村 徹：洞爺湖サミットからみたNBCテロ対策. 「緊急被ばく医療」ニュースレター 6-8. 2008.
- 12 奥村 徹, 有吉孝一, 人見知洋, 平野順子, 米谷 亮, 波多野弥生, 遠藤容子, 黒木由美子, 吉岡敏治：【こんなときどうするの!?救急外来対処法】タバコ誤食「タバコを食べたみたいなんです」(1歳・男児の母). 治療 90：10，2663-2666. 2008.
- 13 奥村 徹, 有吉孝一, 富永隆子, 本村友一, 中島厚士, 伊藤栄近：パラコート肺. 別冊日本臨床 新領域別症候群シリーズ No.8 呼吸器症候群 575-578. 2008.
- 14 奥村 徹, 人見知洋, 小林育子, 有吉孝一, 瀧 健治：薬に関する素朴な疑問 活性炭. 小児内科 40：2，446-448. 2008.
- 15 奥村 徹, 人見知洋, 小林育子, 富永隆子, 本村友一, 本村あゆみ, 廣郡聖妙, 中島厚士, 岩村高志, 伊藤栄近, 平原健司, 瀧 健治：NBC 災害と病院の対応. 救急医学 32：2，211-215. 2008.
- 16 奥村 徹, 人見知洋, 富永隆子, 廣郡聖妙, 小林育子, 本村友一, 中島厚士, 岩村高志, 伊藤栄近, 本村あゆみ, 平原健司, 瀧 健治：アナフィラキシー. 救急医学 32：3，298-300. 2008.
- 17 瀧香保子・瀧 健治：脳神経症状への対応①頭痛. Emergency Care 21: 6, 32-37. 2008.
- 18 瀧 健治：過換気症候群. 呼吸器ケア 63, 154-161. 2007.
- 19 瀧 健治：動脈穿刺法, 動脈ライン設置法. Medical Practice 25, 296-301. 2008.
- 20 *山田至康, 有吉孝一他：小児救急医療の教育・研修目標. 小児救急医学会雑誌 7：1，9，63-67. 2008.

学会発表

国際規模の学会

- 1 *Kodama T, Mizota R, Maekawa A, Yoshimizu K, Oguri S, Taki K, Okumura T, Shinchi K:
How can we prepare for CBRNE terrorism?. アジア太平洋災害医学会 (APCDM). 2008, 11, 2.
- 2 *Kodama T, Mizota R, Maekawa A, Yoshimizu K, Oguri S, Taki K, Okumura T, Shinchi K:
Educational effects of practical disaster medical training and future problem. アジア太平洋災害医学会 (APCDM). 2008, 11, 2.

全国規模の学会

- 1 *阿南英明, 大友康裕, 本間正人, 森野一真, 中野 実, 小井土雄一, 富岡譲二, 勝見 敦, 布施明, 近藤久禎, 島田 靖, 奥村 徹, 立崎英夫: 「NBC テロに対する標準的診療手順」を用いた NBC テロ災害教育. 第13回日本集団災害医学会. 2008, 2, 11. 日本集団災害医学会誌 12: 3, 405.
- 2 有吉孝一, 奥村 徹, 平原健司, 瀧 健治: 佐賀救急難民の検討. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 13. 日本救急医学会雑誌 19: 8, 662.
- 3 有吉孝一, 佐藤慎一, 奥村 徹, 人見知洋, 瀧 健治: 小児救急難民の検討. 第22回日本小児救急医学会. 2008, 6, 21. 日本小児救急医学会雑誌 7: 1, 127.
- 4 有吉孝一, 佐藤慎一, 奥村 徹, 瀧 健治: 外傷における救急難民の検討. 第22回日本外傷学会総会. 2008, 5, 29. 日本外傷学会雑誌 22: 2, 188.
- 5 有吉孝一, 佐藤慎一, 奥村 徹, 瀧 健治: 救急難民の検討. 第11回日本臨床救急医学会総会. 2008, 6, 8. 日本臨床救急医学会雑誌 11: 2, 220.
- 6 *波多野弥生, 荒木浩之, 遠藤容子, 黒木由美子, 奥村 徹, 吉岡敏治: トリアージアルゴリズム作成のための基礎調査—化学発光製品 (ケミカルライト). 第30回日本中毒学会総会. 2008, 7, 11. 抄録集 90.
- 7 *日比野英利, 中島正一, 為広一仁, 島 弘志, 瀧 健治: 間歇型 CO 中毒に対する高気圧酸素療法. 第5回日本臨床高気圧酸素・潜水医学会. 2008, 6, 14. 日本臨床高気圧酸素・潜水医学会雑誌 5: 1, 49.
- 8 *日比野英利, 中島正一, 為広一仁, 島 弘志, 瀧 健治: 救急医療の中での高気圧酸素治療. 第5回日本臨床高気圧酸素・潜水医学会. 2008, 6, 14. 日本臨床高気圧酸素・潜水医学会雑誌 5: 1, 56.
- 9 *平野順子, 米谷 亮, 波多野弥生, 遠藤容子, 黒木由美子, 奥村 徹, 吉岡敏治: トリアージアルゴリズム作成のための基礎調査—紙巻タバコ—. 第30回日本中毒学会総会. 2008, 7, 11. 抄録集 91.
- 10 人見知洋, 小林育子, 人見会美子, 西村洋一, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 濱崎雄平, 瀧 健治: 大学病院における小児科医参加 ER 型救急外来 (佐賀大方式) 発足と地域一次～三次小児救急への影響. 第22回日本小児救急医学会. 2008, 6, 21. 日本小児救急医学会雑誌 7: 1, 128.
- 11 人見知洋, 辻 功介, 小林育子, 本村友一, 富永隆子, 中島厚土, 伊藤栄近, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 瀧 健治: 救命救急センターにおける小児の問題点 小児医療における救急医の役割 地域完結型小児救急の切り札 救命救急センター所属小児科医・救急医ペアによる小児診療 (佐賀大方式小児救急) の試み. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 15. 日本救急医学会雑誌 19: 8, 519.

- 12 *許 智栄, 老田達雄, 佐竹悠良, 林 卓郎, 有吉孝一, 佐藤慎一: O型 Rh(+)血による緊急輸血療法の試み. 第11回日本臨床救急医学会総会. 2008, 6, 7. 日本臨床救急医学会雑誌 11: 2, 190.
- 13 *飯塚富士子, 糸井知美, 波多野弥生, 黒木由美子, 奥村 徹, 吉岡敏治: トリアージアルゴリズム作成のための基礎調査—液体蚊取り—. 第30回日本中毒学会総会. 2008, 7, 11. 抄録集 91.
- 14 *岩村高志, 本村あゆみ, 本村友一, 富永隆子, 瀧香保子, 中島厚士, 伊藤栄近, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 瀧 健治: 救急医獲得への模索 救急外来初療学習塾, 学生講義を通じて.. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 13. 日本救急医学会雑誌 19: 8, 608.
- 15 *北濃健司, 大久清香, 飯塚富士子, 波多野弥生, 黒木由美子, 奥村 徹, 吉岡敏治: トリアージアルゴリズム作成のための基礎調査—ピレスロイド含有エアゾール式殺虫剤, くん煙剤—. 第30回日本中毒学会総会. 2008, 7, 11. 抄録集 92.
- 16 *近藤久禎, 奥村 徹, 黒木由美子, 山本 都, 横田裕行: シンポジウム 集団中毒に対する危機管理体制 ～和歌山ヒ素カレー混入事件後の現状と課題～ 化学テロに対する国際協力体制. 第30回日本中毒学会総会. 2008, 7, 11. 抄録集 48.
- 17 本村あゆみ, 本村友一, 富永隆子, 島 厚士, 伊藤栄近, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 瀧 健治, 人見知洋, 辻 功介: 救急医療における女性医師確保への課題. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 15. 日本救急医学会雑誌 19: 8, 817.
- 18 本村友一, 奥村 徹, 瀧 健治: 佐賀と竜巻. 第13回日本集団災害医学会. 2008, 2, 11. 日本集団災害医学会誌 12: 3, 398.
- 19 本村友一, 瀧 健治: 佐賀大学救命救急センター外傷症例と佐賀の外傷医療の問題点. 第22回日本外傷学会総会. 2008, 5, 29-30. 日本外科学会雑誌 22: 2, 164.
- 20 本村友一, 瀧 健治, 西中徳治: 出血源検索に苦渋した高齢者外傷症例—腹壁からの出血にてショックをきたした1症例. 第11回日本臨床救急医学会. 2008, 6, 7-8. 日本臨床救急医学会雑誌 11: 2, 151.
- 21 本村友一, 八幡真由子, 瀧 健治: 佐賀大学医学部附属病院救命救急センター卒後研修プログラムの評価と課題. 第36回日本救急医学会. 2008, 1, 13-15. 日本救急医学会雑誌 19: 8, 720.
- 22 *野村奈央, 木元衣美, 今別府文昭, 波多野弥生, 遠藤容子, 黒木由美子, 奥村 徹, 吉岡敏治: トリアージアルゴリズム作成のための基礎調査—塩素系漂白剤, 塩素系カビ取り剤—. 第30回日本中毒学会総会. 2008, 7, 11. 抄録集 92.
- 23 奥村 徹: 化学テロ, 化学災害, 中毒事件への対応—各国の最新の動きから—. 第30回日本中毒学会総会 教育講演. 2008, 7, 11. 抄録集 34.
- 24 奥村 徹, 有吉孝一, 人見知洋, 富永隆子, 本村友一, 廣郡聖妙, 中島厚士, 岩村高志, 伊藤栄近, 平原健司, 瀧 健治: DMA Tに付加すべき機能, 米国 MED-1 システムについて. 第13回日本集団災害医学会. 2008, 2, 10. 日本集団災害医学会誌 12: 3, 325.
- 25 奥村 徹, 有吉孝一, 人見知洋, 富永隆子, 本村友一, 廣郡聖妙, 中島厚士, 岩村高志, 伊藤栄近, 平原健司, 瀧 健治: 特殊災害における消防と医療の連携—プレホスピタル救命医育成の必要性. 第11回日本臨床救急医学会. 2008, 6, 7. 日本臨床救急医学会雑誌 11: 2, 167.
- 26 奥村 徹, 有吉孝一, 人見知洋, 富永隆子, 本村友一, 中島厚士, 本村あゆみ, 岩村高志, 伊藤栄近, 平原健司, 瀧 健治: ドクターヘリ事業における緊急被ばく医療への大きな誤解. 第36回日本

救急医学会総会. 2008, 10, 13. 日本救急医学会雑誌 19: 8, 650.

- 27 奥村 徹, 有吉孝一, 富永隆子, 本村友一, 中島厚士, 本村あゆみ, 岩村高志, 伊藤栄近, 廣郡聖妙, 平原健司, 瀧 健治: 救急医の労働環境改善の基本は, プライドを持って働ける職場であること. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 13. 日本救急医学会雑誌 19: 8, 609.
- 28 奥村 徹, 有吉孝一, 辻 功介, 富永隆子, 本村友一, 中島厚士, 本村あゆみ, 岩村高志, 伊藤栄近, 平原健司, 瀧 健治: 救命救急センターの感染対策は研修医教育から No Stain, No Life. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 13. 日本救急医学会雑誌 19: 8, 608.
- 29 奥村 徹, 瀧 健治, 宮本比呂志, 岩村高志: バイオテロ対応のための集学的対応の必要性. 第23回日本環境感染学会. 2008, 2, 22. 環境感染 23, 269.
- 30 瀧 健治: 虫・動物咬傷治療の実際 (特別講演). 第108回日本外科学会. 2008, 5, 15.
- 31 瀧 健治: CO中毒への高気圧酸素療法 (HBOT) (会長講演). 第5回日本臨床高気圧酸素・潜水医学会. 2008, 6, 14. 日本臨床高気圧酸素・潜水医学会雑誌 5: 1, 14.
- 32 瀧 健治, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 本村友一, 本村あゆみ, 富永隆子, 伊藤栄近, 中島厚士, 人見知洋, 辻 功介: 全国調査によるマムシ咬傷の治療法についての調査研究. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 15. 日本救急医学会雑誌 19: 8, 826.
- 33 瀧 健治, 富永隆子, 人見知洋, 奥村 徹, 有吉孝一: 救急医療の地域格差と対策 救急医療の地域格差の解消策としての標準化の必要性. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 13. 日本救急医学会雑誌 19: 8, 500.
- 34 富永隆子, 瀧 健治, 奥村 徹, 平原健司, 有吉孝一: 北部九州における緊急被ばく医療への取り組み. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 13. 日本救急医学会雑誌 19: 8, 653.
- 35 *富岡譲二, 村田厚夫, 吉岡敏治, 遠藤容子, 奥村 徹, 白川洋一, 亀井徹正, 浅利 靖, 嶋津岳士, 坂本哲也: 急性中毒に対する血液浄化法 日本中毒学会が推奨する急性中毒の標準治療とその現状. 第36回日本救急医学会総会. 2008, 10, 15. 日本救急医学会雑誌 19: 8, 797.
- 36 *財津佳子, 今田優子, 波多野弥生, 遠藤容子, 黒木由美子, 奥村 徹, 吉岡敏治: トリアージアルゴリズム作成のための基礎調査—義歯洗浄剤, ポータブルトイレ用消臭剤—. 第30回日本中毒学会総会. 2008, 7, 11. 抄録集 90.

地方規模の学会

- 1 有吉孝一, 奥村 徹, 瀧 健治: 佐賀救急難民の検討 小児編. 第2回九州・沖縄小児救急医学研究会. 2008, 8, 23.
- 2 有吉孝一, 佐藤慎一, 奥村 徹, 瀧 健治: 小児救急難民の検討 . 第1回九州・沖縄小児救急医学研究会. 2008, 2, 16.
- 3 °江頭政和, 人見知洋, 山本修一, 前田寿幸, 松尾宗明, 濱崎雄平, 奥村 徹, 瀧 健治: 佐賀大学小児救急の内因・外因総合外来としての役割: 神経変性疾患の診断を通じて. 第31回佐賀救急医学会. 2008, 9, 6. 抄録集 17.
- 4 °平原恵子, 人見知洋, 小林育子, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 濱崎雄平, 瀧 健治: SIDSの2例: PALSの普及に向けて. 第52回日本小児科学会佐賀地方会例会. 2008, 4, 5. 日本小児科学会雑誌 112: 8, 1276-1277.
- 5 °平原恵子, 人見知洋, 西 眞範, 田代克弥, 小林育子, 本村友一, 富永隆子, 中島厚士, 有吉孝一, 濱崎雄平, 奥村 徹, 瀧 健治: 小児CPAOAの3例: PALSの普及に向けて. 第31回佐賀救急医

- 学会. 2008, 9, 6. 抄録集 16.
- 6 人見知洋, 小林育子, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 濱崎雄平, 瀧 健治: 佐賀大学救命救急センターと小児救急: 受診動向におけるリアルタイムレポート. 第52回日本小児科学会佐賀地方会例会. 2008, 4, 5. 日本小児科学会雑誌 112: 8, 1277.
 - 7 人見知洋, 小林育子, 人見会美子, 西村洋一, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 濱崎雄平, 瀧 健治: 佐賀大方式事始: 小児科医参加 ER 型救急外来発足 6 か月の傾向. 第1回九州・沖縄小児救急医学研究会. 2008, 2, 16.
 - 8 人見知洋, 小林育子, 人見会美子, 西村洋一, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 濱崎雄平, 瀧 健治: 佐賀大方式事始: 小児科医参加 ER 型救急外来発足 6 か月の傾向. 第52回日本小児科学会佐賀地方会例会. 2008, 4, 5.
 - 9 人見知洋, 小林育子, 西村洋一, 有吉孝一, 平原健司, 奥村 徹, 瀧 健治, 濱崎雄平: 佐賀大学救命救急センターと小児救急 これからやるべきこと. 第51回日本小児科学会佐賀地方会例会. 2008, 1, 12. 日本小児科学会雑誌 112: 4, 785.
 - 10 人見知洋, 辻 功介, 小林育子, 有吉孝一, 濱崎雄平, 奥村 徹, 瀧 健治: 佐賀大方式小児救急: 地域と研修医からの評価. 第2回九州・沖縄小児救急医学研究会. 2008, 8, 23.
 - 11 人見知洋, 辻 功介, 小林育子, 本村友一, 有吉孝一, 濱崎雄平, 奥村 徹, 瀧 健治: 佐賀大学救命救急センターの小児救急医療教育. 第31回佐賀救急医学会. 2008, 9, 6. 抄録集 16.
 - 12 人見知洋, 辻 功介, 小林育子, 奥村 徹, 瀧 健治, 濱崎雄平: 救命救急センター所属小児科医・救急医ペアによる地域完結型小児救急診療の試み. 第18回日本外来小児科学会学術集会. 2008, 8, 30.
 - 13 人見知洋, 辻 功介, 大塚泰史, 田代克弥, 有吉孝一, 奥村 徹, 瀧 健治, 濱崎雄平: 佐賀県における小児救急搬送システムへの提案. 第31回佐賀救急医学会. 2008, 9, 6. 抄録集 19.
 - 14 °藤岡丈士, 人見知洋, 井上和也, 磯村直子, 有吉孝一, 濱崎雄平, 奥村 徹, 瀧 健治: 看護師によるトリアージが効果的であった hypotensive shock の小児例. 第31回佐賀救急医学会. 2008, 9, 6. 抄録集 24.
 - 15 °藤岡丈士, 人見知洋, 小林育子, 本村友一, 岩村高志, 伊藤栄近, 平原健司, 奥村 徹, 濱崎雄平, 瀧 健治: 佐賀大学救命救急センターと小児救急 これまでと現状. 第51回日本小児科学会佐賀地方会例会. 2008, 1, 12. 日本小児科学会雑誌 112: 4, 785.
 - 16 岩村高志, 本村友一, 中島厚士, 伊藤栄近, 平原健司, 奥村 徹, 瀧 健治: 血栓溶解療法により保存的に加療し得た上腸間膜動脈塞栓症の1例. 第11回日本救急医学会九州地方会. 2007, 5, 12. 抄録集 56.
 - 17 °前田悠子, 井本佳織, 岩橋好子, 稲富かおる, 奥村 徹: N95 マスクの air 漏れ率比較による装着指導の実証. 第31回佐賀救急医学会. 2008, 9, 6. 抄録集 25.
 - 18 本村友一, 瀧 健治: emergo senior instructor course (ver.2) 受講の経験. 第12回日本救急医学会九州地方会. 2008, 5, 10. 抄録集 44.
 - 19 本村友一, 瀧 健治: 佐賀大学救命救急センター外傷症例と佐賀の外傷医療の問題点. 第31回佐賀救急医学会. 2008, 9, 6. 抄録集 18.
 - 20 本村友一, 瀧 健治: 岩手宮城内陸地震と佐賀 DMAT. 第31回佐賀救急医学会. 2008, 9, 6. 抄録集 23.

- 21 奥村 徹, 伊藤栄近, 富永隆子, 廣郡聖妙, 本村あゆみ, 本村友一, 中島厚士, 岩村高志, 平原健司, 瀧 健治: 集中治療学会専門医・指導医制度のあり方. 第35回日本集中治療学会 シンポジウム. 2008, 2, 14. 日本集中治療医学会雑誌 15, 122.

その他の学会

- 1 奥村 徹: 日本側プレゼンター 日本における危機管理の課題: オウム真理教テロ事件などから学んだ教訓と今後の課題. 科学技術振興機構 社会技術研究開発センター主催 英国・国際戦略問題研究所 (IISS) テロ対策チームとの国際会議. 2008, 2, 28.
- 2 奥村 徹: バイオテロと嫌気性菌. 第38回日本嫌気性菌感染症研究会 特別教育講演. 2008, 3, 1.
- 3 奥村 徹: 科学技術振興機構 社会技術研究開発センター 文部科学省「安全・安心科学技術プロジェクト」『テロ対策・危険物探知のための科学技術に関する情報収集・分析等の研究開発』班主催「米連邦捜査局 (FBI) におけるWMDテロ・犯罪対策」国際会議 日本側プレゼンター. 2008, 3, 4.
- 4 奥村 徹: 東京地下鉄サリン事件の前後における日本の化学テロ・化学災害対策の変化. 日米 NBC 災害医療シンポジウム2008 in HIROSHIMA. 2008, 6, 16.
- 5 奥村 徹: 胃洗浄. 第30回日本中毒学会総会 急性中毒標準治療セミナー. 2008, 7, 12.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
教授	奥村 徹	平成20年度厚生労働科学研究費補助金	化学物質リスク研究事業	「家庭用化学製品のリスク管理におけるヒトデータの利用に関する研究」	1,000
教授	奥村 徹	平成20年度厚生労働科学研究費補助金	健康安全・危機管理対策総合研究事業	「地域での健康危機管理情報の早期探知, 行政機関も含めた情報共有システムの実証的研究」	200
教授	奥村 徹	平成20年度厚生労働科学研究費補助金	健康安全・危機管理対策総合研究事業	「国際連携ネットワークを活用した健康危機管理体制構築に関する研究」	400
教授	奥村 徹	平成20年度厚生労働科学研究費補助金	健康安全・危機管理対策総合研究事業	「健康危機管理における効果的な医療体制のあり方に関する研究」	400
教授	奥村 徹	平成19年度文部科学省	安全・安心科学技術プロジェクト (FS)	「リアルタイムでの化学剤・生物剤の検知システム構築のための検知技術の開発」	12,000